

球磨川水系流域治水プロジェクト【球磨村の取組み】

- ・戸別受信機を全世帯に配布済。
- ・L2対応のハザードマップを全世帯へ配布（3月25日）
- ・「全村民が避難について考える日」に避難訓練を実施（5月16日）。

<球磨村防災マップ（ハザードマップ）>

令和2年度版

あなたの大切な人を守るために
覚えておいてください

球磨村 総合防災 マップ

Comprehensive disaster prevention map

1	防災計画	11
2	防災計画の目的	12
3	防災計画の範囲	13
4	防災計画の策定	14
5	防災計画の更新	15
6	防災計画の公表	16-17
7	防災計画の活用	20-24
8	防災計画の公表	25-26
9	防災計画の公表	27-28
10	防災計画の公表	29-30

<その他の取組み>

- ・R2.7出水を踏まえ、指定緊急避難所や指定避難所を見直し

令和2年7月豪雨 球磨村総合防災マップを改定しました

災害常発地帯である球磨村では、これまで、ハード面では嵩上げ工事、堤防工事、導流堤の整備、内水氾濫対策の実施等の事業を、ソフト面では、村民防災ブロック会議、球磨川水害タイムライン、自主防災活動支援等の事業を進めており、ハード・ソフトの両輪をもって、村民の安心・安全を守る施策を進めております。

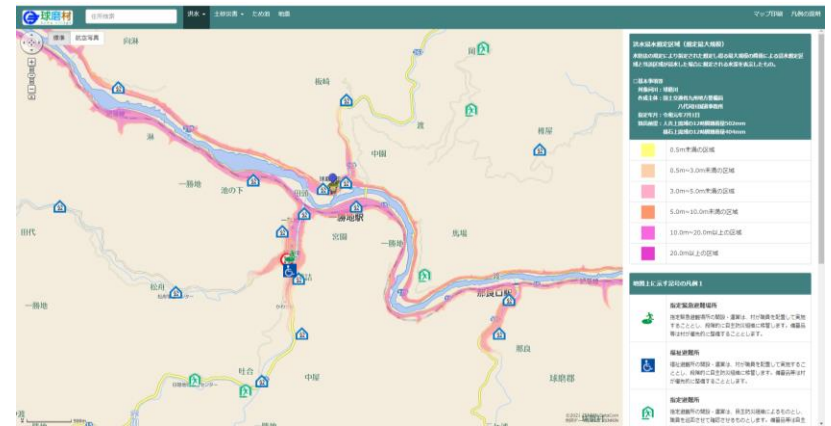
今回、令和2年度事業計画に基づき、最新の資料を使用して、5年ぶりに総合防災マップを見直しました。主な見直し箇所は、以下の4点です。

- ①指定緊急避難場所の見直し
- ②指定避難所の見直し
- ③最大想定浸水区域を防災マップに反映
- ④役場のウェブサイトでも閲覧できるように整備しています。

本総合防災マップを通じて、村民の安全・安心を確保しながら、引き続き、防災に強い村を目指し、更なる防災力の向上を図りますので、村民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



<球磨村防災マップ（Web版）>



<その他の取組み>

令和2年7月豪雨

「全村民が避難について考える日」 5月16日

村では出水期前に「全村民が避難について考える日」を設けたいと考えています。

先日配布した防災マップを参考にしながら、避難に伴う携行品、避難する場所、避難の方法等と防災マップに示す避難所に限らずご自身の安全な場所は何かあるのか、検討してみてください。特に、避難場所については、必ず指定緊急避難場所に避難しなければならないということではなく、親類宅、友人宅、集落の安全な場所なども避難先として検討してみてください。危険をおかしてまで指定緊急避難場所に避難する必要はありません。

さて村では、梅雨入りを前にして避難行動を確認する等、「避難について考える」ことを目的とし、5月16日(日)午前9時から、村内全域を対象とした避難訓練を計画しています。個人での参加、自主防災組織と自治会の計画に基づく参加、避難に伴う携行品を準備するのみに止めるなど、どのような形態でも参加可能です。

当日は、午前9時に防災無線で避難情報を発令しますので、実避難を希望される人は、この無線放送の合図で避難行動を開始して下さい。村が統制するのはこの無線放送のみです。

村は、球磨村総合防災マップに示す5カ所の指定緊急避難場所への避難状況を把握するために職員を配置します。訓練に関する質問等は、総務課防災担当をお願いします。

